

序

本論文集は、本年3月末日をもって本学経済学部を定年により退任された筒井均先生に、深い感謝と惜別の情を込めて編まれたものである。筒井先生は1968年に本学経済学部赴任され、本学の教育、研究、学内行政に大きな足跡を残された。

先生は本学部赴任以来、毎年「英語」ないし「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」を担当され、本学の英語教育をその中心で担ってこられた。先生はまた「文学」の講義を担当され、最近では「わかやま学D」を開講され、本学の教養教育に多くの貢献をされた。

先生のご専門は、19世紀から20世紀にかけてのイギリス小説であり、E.M.フォースター研究の第一人者と目されている。さらに先生は、比較文化の視点を取り入れて文学表現の型式に対する考察をされてきた。学会では、日本英文学会、九州英文学会が先生のご活躍の舞台となった。

学内行政においては、先生は教務委員長をつとめられたほか、評議員、学生部長、経済学部長などを歴任され、経済学部のみならず大学全体の運営に中心的な役割を果たされた。

筒井先生の本学に対するご貢献に対して敬意と感謝の意を表するとともに、今後一層のご健勝とご活躍を心よりお祈りする次第である。

2006年4月

和歌山大学経済学会会長

乗 杉 澄 夫